



\*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

## 「多様性」と「わがまま」

生徒のみなさん、近年、いろいろな場面で「多様性」という言葉が使われています。多様性とは、人種、年齢、性別、経験、考え方など、様々な人が暮らす中で「個人の違い」を認め合うことです。例えば、学級の話し合いで、他人と意見がぶつかったときに、一方的に否定するのではなく、「そういう考え方もあるんだね。もう少し詳しく教えて。」と考えを理解しようとすることです。日本の童謡詩人の金子みすゞさんの「みんな違って みんないい」のように、みんな違うことが前提で、多様性を認め合うことができれば、自分の考えや気持ちを安心して発言・発表することができます。

その一方で、「多様性」を「自分勝手に何をしても良い」と誤解している人はいませんか。

- ・掃除は好きではないので、教室の清掃活動をしない。
- ・きつい性格なので、思ったことをそのままストレートに伝えた。
- ・気分がいいので授業中に大声でおしゃべりをした。
- ・対象者でないが、疲れていたのに混んでいるバスの優先席に座った。

これらの行動は、他人を不快にさせている行為、他者に迷惑をかけている行為、ルールやマナーを守らない行為で、「多様性」とは言えません。学校には、実に多くの個性的で性格の違う人が集まっています。誰一人として同じ人はいません。「それぞれの個を尊重し、認め合い、良いところを活かす」そんな長田中であってほしいと思います。

## 中学生・高校生のみなさんへ・文部科学大臣からのメッセージ ～ 不安や悩みを話してみよう ～

こんにちは。文部科学大臣のあべ俊子です。

自分を大切にすることが、一番大切です。

4月からの進学にあたって新しい環境や学業に不安を抱えている人

将来に向けた進路の問題で悩んでいる人

親子関係などの家庭内の問題に悩んでいる人

新年度を前に、色々な不安や悩みを抱えている人もいます。

不安や悩みがあるときには、一人で抱え込まないで、家族や友達、先生、スクールカウンセラー、誰でもよいので、自分の心の内を話してみてください。

どうしても周りの人に話づらいときには、電話やメール、ネットで相談してみてください。

もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、ぜひ積極的に声をかけて、信頼できる大人につないでください。

文部科学大臣としても、文部科学省一丸となって、みなさんの不安や悩みを受け止め、みなさんが安心できる環境づくりに向けて頑張っていきますので、みなさんもためらわずに相談してくださいね。必ず味方になってくれる人がいます。

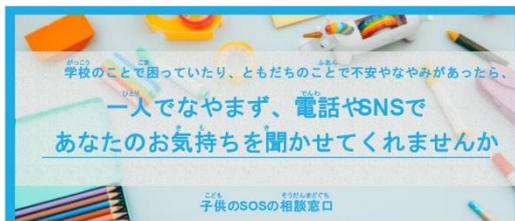
相談窓口の紹介動画



<https://youtu.be/CiZTk8vB26I>



電話やメール、ネット等の相談窓口  
(リンク先には警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)



[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm)



令和7年2月 文部科学大臣 あべ 俊子